

第 32 節 耳鼻咽喉科・頭頸部外科研修〔選択科向け研修〕

一般目標

- ① 基本的診療手技の耳鏡、前鼻鏡、間接喉頭鏡。検査法により異常所見を診断し、カルテに記載できる。
- ② 病棟研修では日本耳鼻咽喉科学会専門医制度委員会が制定した研修目標の「入院」の章で、主治医としての基本的能力の 15 項目を行動目標とし、各項目に十分なレベルで到達し、指導医のチェックを受ける。
- ③ 外来診療で来院頻度の高い疾患について研修内容で挙げた方法により診断、検査、治療ができる。

具体的目標

1. 病棟

- ① 入院患者を受持つ。
- ② 指導医のもとに全身および局所管理を適切に行う。

2. 検査

(耳)

- ① 純音聴力検査
- ② インピーダンスオージオメトリ
- ③ 注視および頭位眼振検査
- ④ 温度眼振検査
- ⑤ 迷路瘻孔症状検査
- ⑥ 涙分泌検査、耳の微生物学的検査
- ⑦ 耳の単純X線検査
- ⑧ CT画像の読影

(鼻)

- ① 鼻アレルギー検査 (IgE, RAST、鼻汁中好酸球)
- ② アリナミンテスト
- ③ 鼻副鼻腔の単純X線検査
- ④ CT画像の読影

(口腔、咽頭、扁桃)

- ① 耳下線、顎下腺造影撮影法
- ② 微生物学的検査

(喉頭、気管、気管支、食道、頭頸部)

- ① 喉頭ファイバースコピイ
- ② CT画像の読影

3. 手術

(耳)

- ① イオントフォーゼ麻酔による鼓膜切開
- ② 鼓室内チューブ留置
- ③ 複雑耳垢および外耳道異物除
- ④ 保存的鼓膜穿孔閉鎖術
- ⑤ 乳突削開術

(鼻)

- ① 鼻出血止血術（ガーゼタンポンおよび Bellocq）
- ② 上顎洞穿刺・洗滌
- ③ 鼻骨骨折整復固定術
- ④ 鼻中隔湾曲矯正術
- ⑤ 鼻甲介切除術および焼灼術
- ⑥ 鼻茸摘出術、鼻内節骨洞手術
- ⑦ 上顎洞、節骨洞根本手術

(口腔、咽頭、扁桃)

- ① 唾石摘出術
- ② 扁桃周囲膿瘍穿刺切開術
- ③ アデノイド切除術
- ④ 口蓋扁桃摘出術
- ⑤ 口腔咽頭良性腫瘍摘出術
- ⑥ 舌小帯短縮切除術

(喉頭)

- ① 気管切開術
- ② 気管、気管支異物摘出術
- ③ 食道異物摘出術
- ④ 頸部良性腫瘍摘出術
- ⑤ 外頸動脈結紮術
- ⑥ 心静脈栄養チューブ留置術

実臨床研修

- ・ 毎日朝夕の回診を行い、入院担当患者について問題点を提示し、指導医、上級医と検討を行う。
- ・ 入院担当患者の病歴聴取のうえカルテに記載し、記載内容、治療方針などについて指導医、上級医と討論を行う。

- ・ 救急患者、予約外患者の診察にも参加し、自ら病歴聴取、診察を行い、カルテに記載し、記載内容、治療方針などについて指導医、上級医と討論、確認を受ける。
- ・ 症例カンファレンスにおいては、症例を提示し、指導医、上級医との討論を行う。
- ・ 経験した症例を中心に積極的に学会や研究会での発表を行う。

研修評価

- ・ 上級医、指導医との討論において症例の理解度の評価
- ・ 入院患者退院時のサマリーでの理解度の評価
- ・ 病院の共通の評価用紙での総合的評価

■週間スケジュール 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

	月	火	水	木	金
午前	外来	手術		外来	手術
午後	検査 カンファレンス	手術	検査	検査 カンファレンス	外来